

全世代のウェルビーイング向上を目指して

地域とともに紡ぐ人生のカタチ

アプローチから考える

ライフコース

大学・地域連携における「生きがい」を考えるシンポジウム



高齢社会にふさわしい新たな地域像とは――すべての世代が、それぞれの人生の段階(ライフステージ)で「生きることの意義と価値」を感じ、将来への希望を持てるような地域コミュニティのあり方が、今まさに問われています。

東京大学未来ビジョン研究センター (IFI) と東京大学高齢社会総合研究機構 (IOG) では、全世代のウェルビーイング向上を目指し、令和4年度より「生きがい」をテーマとしたシンポジウムを開催しています。

本シンポジウムでは、「ライフコース・アプローチ(人生の歩みを時間軸で捉える視点)」を基盤に、生まれてから死ぬまでの人生全体を俯瞰し直しながら、地域コミュニティとの関係性を多角的に議論します。ぜひご参加ください。

日時 2026年2月28日(土) 13:00~16:30 (12:30受付開始)

会場 HASEKO-KUMA HALL(東京大学本郷キャンパス)
東京都文京区本郷7丁目3-1
オンライン同時配信(zoom webinar)

定員 会場100名/オンライン500名

参加費 無料

共催 東京大学未来ビジョン研究センター (IFI)
東京大学高齢社会総合研究機構 (IOG)



会場案内はこちら



参加申込はこちら



プログラム

開会の辞

福士 謙介 東京大学未来ビジョン研究センター センター長・教授



福士 謙介



飯島 勝矢

飯島 勝矢 東京大学未来ビジョン研究センター
人生100年を設計する超高齢社会まちづくり研究ユニット ユニット長・教授/
東京大学高齢社会総合研究機構 機構長

<第1部>多世代共創による地域包摂

現場から見つめ直す

Divideless:わかりあい、支え合う。
～いのち輝く未来のための、若者からの提案～

日本大学医学部医学科5年生
inochi WAKAZO Project/i-GIP 2024 KANTO Project Leader/WAKAZO 2025 佐々木 理博さん



訪問看護から考える全世代のウェルビーイング
日本訪問看護財団あすか山訪問看護ステーション 所長 河西 真理子さん



行政と地域コミュニティで考える多世代共創
大分県臼杵市地域力創生課 地域共生グループ 石井 義恭さん



地域ぐるみで目指す個人と地域のウェルビーイング
株式会社瀬尾医療連携事務所 代表取締役
NPO地域共生を支える医療・介護・市民全国ネットワーク理事 瀬尾 利加子さん



制度から見つめ直す

家族のカタチの変容と支え合う地域に向けた挑戦
日本福祉大学福祉経営学部 教授
みずほリサーチ&テクノロジーズ 主席研究員 藤森 克彦さん



日本はどう変わった?これからどう変わる?!——ジャーナリストの視点から
読売新聞東京本社編集局編集委員室 猪熊 律子さん



<第2部>総合討論「長寿社会時代における多世代共創の地域コミュニティ ～全世代ウェルビーイング向上のためにわが国のやるべきこと～

パネリスト

- 佐々木 理博さん ● 石井 義恭さん ● 瀬尾 利加子さん
- 藤森 克彦さん ● 猪熊 律子さん
- 東京大学高齢社会総合研究機構 副機構長/
東京大学工学系研究科建築学専攻 教授 大月 敏雄
- 東京大学高齢社会総合研究機構 副機構長/
東京大学人文社会系研究科社会文化研究専攻 教授 祐成 保志



祐成 保志

モデレーター

- 飯島 勝矢

閉会の辞

大月 敏雄



大月 敏雄